

令和2年12月4日(金) 新聞発行番号9

第1層協議体で第2層協議体の進捗状況を共有しました。

北小圏域

北小圏域協議体構成員のアンケート結果を整理する話し合いを進めます。北小圏域の見守り、生活支援、外出支援の情報共有を行います。町全体での取り組みが必要な課題と北小圏域で取り組める助け合いを分けて協議していきます。

北小圏域第6回第2層協議体
開催日時：12月3日(木) 13:30～
開催場所：モク・オハナ2階地域交流室

【第1層協議体への提言】

区長や地区の理解が無ければ助け合いは進めることができない。情報が行き届く方法を検討したいが、区へ生活支援体制整備事業の説明が必要ではないか。

長小圏域

ちょっとしたボランティア、生活支援の有償ボランティアのしくみについて検討しています。長小圏域の区ごとの協議体構成員増員に向けて構成員がチラシを作成しました。地域の助け合いを進めていきます。

長小圏域第7回第2層協議体
開催日時：12月11日(金) 13:30～
開催場所：防災センター 多目的室

【第1層協議体への報告】

介護保険サービスでは賄えないちょっとしたボランティアを進めていきたい。担い手やマッチングをするコーディネーターが必要。有償のしくみや財源について検討している。

第7回第2層協議体
11月11日(水)



南小圏域

南小圏域の住民の方が「足を運んでもらえる」「行きたくなる」「困りごとを話せる」居場所第2回サロンみなみの開催に向けて話し合いを重ねています。チラシを回覧板で周知すると共に、区長や民生委員へも周知における協力を依頼しました。

南小圏域第10回第2層協議体
開催日時：12月18日(金) 13:30～
開催場所：さつき園1階地域交流センター

【第1層協議体への報告】

地域ごと協議体構成員が企画者兼主催者となり居場所づくりをしている。送迎は社会福祉法人の協力をいただいた。

第8回第2層協議体10月30日(金)
第9回第2層協議体11月13日(金)
第2回サロンみなみ12月18日(金)



第1回第1層協議体報告

11月16日(月)に開催した第1層協議体では、設置から1年経過した第2層協議体の進捗状況をご報告いただきました。第1層協議体への提言や、活動における課題を共有しました。次回の第1層協議体では、第2層協議体からの提言を具体的に協議していきます。

第2回第1層協議体

日時：令和3年1月21日(木) 13:30～15:30
場所：防災センター多目的室
議題：① 生活支援体制整備事業理念について
② 区長及び区の理解の推進
③ 有償ボランティア生活支援のしくみ
④ 連携や共有について

第1層SCからお知らせ

県社協主催：生活支援体制整備事業 SC/協議体 WEB 研修
日時：令和3年1月15日(金) 9:00～17:00
会場：福祉会館2階研修室(スクリーンに投影しオンラインで開催)
※長時間のWEB研修となります。ご興味のある内容のみの聴講でも構いません。入退室は自由ですが各担当SCへの事前申込みが必要です。(定員に限りがあります。)

第1層協議体での承認事項 ～第2層協議体連携の情報共有～

- ① 現在各協議体では、北小圏域：情報共有、長小圏域：ちょっとした生活支援有償ボランティア、南小圏域：居場所について話し合いを重ねています。それぞれが全域の共通テーマでもあることから、居住地域の協議体以外の第2層協議体の見学を可能とし、助け合いの情報の輪を広げます。見学を希望する場合、居住地域担当のSCへご連絡ください。
- ② 第1層協議体で2月中を目途に、地域ニーズの調査を行います。第1層選出団体への参画を依頼予定です。

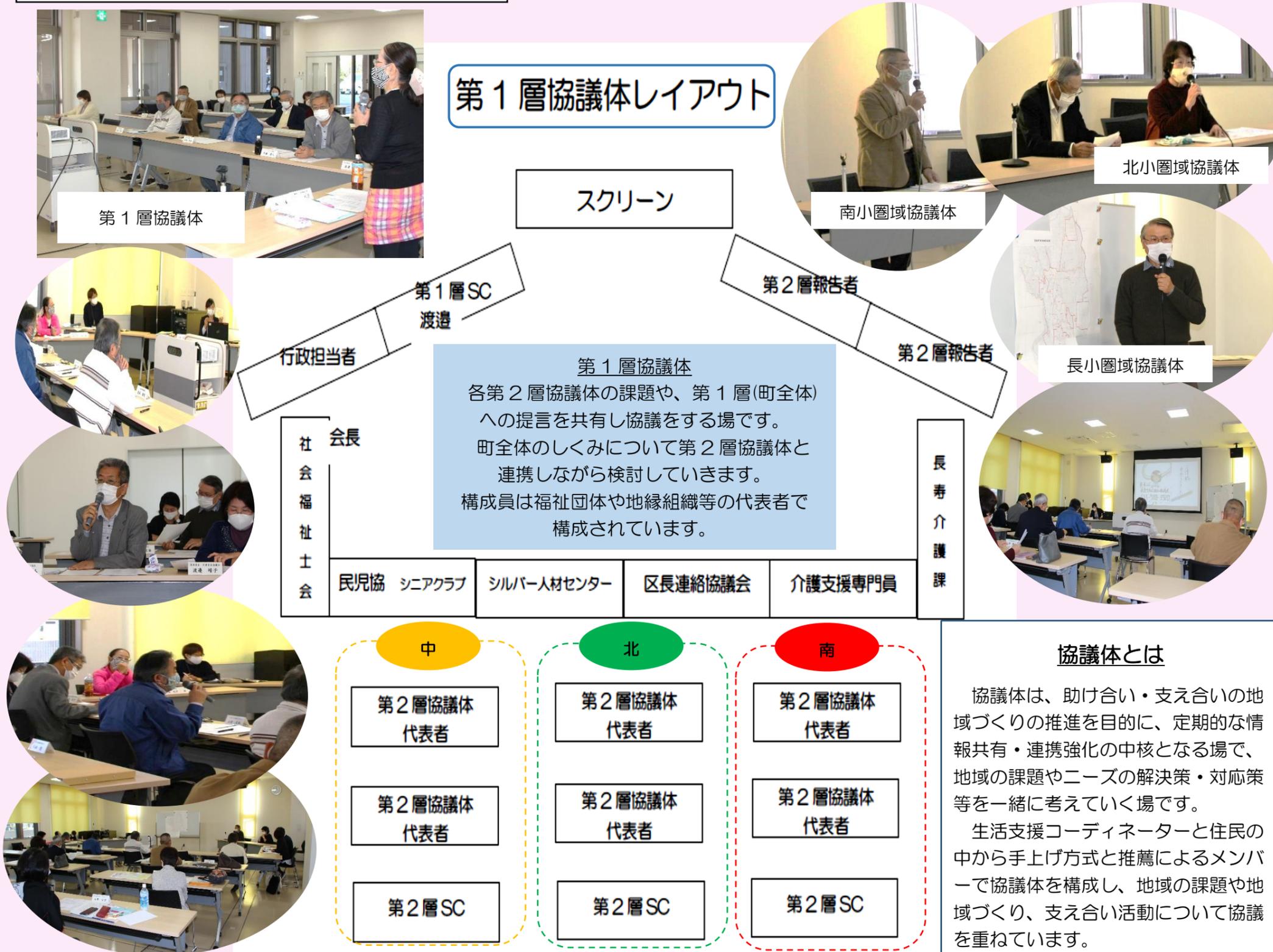
その他3月までに様々な勉強会や協議体交流会、講座を予定していますが、新型コロナウイルス感染症拡大予防のため、中止や延期にする場合がありますので予めご承知おきください。

第1回第1層協議体開催時の様子



第1層協議体

第1層協議体レイアウト



協議体の運営について

新型コロナウイルス感染症拡大予防の観点から延期する場合があります。

新型コロナウイルス感染症予防の観点からご協力をお願いいたします。

- 自宅で検温の実施をしてください。
- マスクの着用をお願いします。
- 飲み物は各自で持参してください。
- 会場入り口で手指消毒をお願いします。
- 体調不良の際は無理をせずお休みしてください。(熱がある、咳が出る等)

第2層SC連絡先

各地域包括支援センター

北小圏域 相澤SC 055-941-5335

長小圏域 室岡SC 055-989-5537

南小圏域 元原SC 055-918-2121

協議体とは

協議体は、助け合い・支え合いの地域づくりの推進を目的に、定期的な情報共有・連携強化の中核となる場で、地域の課題やニーズの解決策・対応策等を一緒に考えていく場です。

生活支援コーディネーターと住民の中から手上げ方式と推薦によるメンバーで協議体を構成し、地域の課題や地域づくり、支え合い活動について協議を重ねています。

発行元 問合せ

社会福祉法人長泉町社会福祉協議会

長泉町下土狩967番地の2 福社会館内

TEL 055-988-3920 第1層SC渡邊

bureau@nagaizumi-shakyo.jp